

## たじりエンゼルから小学校へ～円滑な接続をめざして～

田尻町では、町内に認定こども園、小学校、中学校が1つずつという環境を生かした取組みとして様々な交流や連携を行なっています。交流や連携を通して、子どもたちの思いやりやあこがれといった心の成長につなげることができています。また、教職員にとっても、相互理解が図られ、田尻町の子どもたちを認定こども園、小学校、中学校全体で見守り育てているという一体感につなげることができています。

今回は、それらの取組みにおける認定こども園と小学校の交流の一部として、運動会の演技を通じた交流と給食体験のようすをお伝えします。

### 〈運動会演技の交流〉



11月6日に認定こども園の5歳児が、13日には4歳児が小学校に行き、運動会で披露した演技を通して交流を行いました。にこやかに演技を見つめる様子や、エンゼル体操をなつかしみながら一緒に踊る様子が見られました。「また行きたい」「また来てほしい」と思える時間になりました。

### 〈給食体験〉



11月22日に認定こども園の5歳児が、小学校の6年生が修学旅行に行く日程を利用して、6年生の教室で小学校の給食を食べました。いつもと違う環境での給食をとても楽しむ様子が見られました。他にも校内を見学したり、遊具で遊んだりして、楽しい時間を過ごすことができました。小学校に入学する時の安心感や楽しみにつながってほしいと思います。

これからも一貫校づくりの進捗状況や園小中の「つなぐ」取組みを発信していきます。



日々子どもたちの様子は  
こちらからご覧ください。

園小中ホームページ➡

